

● 給与所得・退職所得等の所得税徴収高計算書（納付書）の記載例（一般の源泉徴収義務者の場合）

＜納付する税額がある場合＞

- (1) 令和7年7月25日に令和7年7月分の給料を支払い、その支給人員は38人、支給額（税込）は8,990,000円、源泉徴収税額は161,700円である（「俸給・給料等」欄に記入）。
- (2) 令和7年7月10日に従業員に賞与を支払い、その支給人員は31人、支給額は10,755,000円、源泉徴収税額は472,998円である（「賞与（役員賞与を除く）」欄に記入）。
- (3) 令和7年6月30日付で退職した人（1人）の退職金8,500,000円を令和7年7月25日に支払い、退職金の額が退職所得控除額以下であったので、源泉徴収税額はなかった（「退職手当等」欄に記入）。
- (4) 令和7年7月分の税理士報酬を令和7年7月31日に支払い、その支払額は70,000円、源泉徴収税額は7,147円である（「税理士等の報酬」欄に記入）。
- (5) 令和7年7月30日に支払の確定した役員に対する賞与を令和7年7月25日に支払い、その支給人員は3人、支給額は2,500,000円、源泉徴収税額は258,367円である（「役員賞与」欄及び「同上の支払確定年月日」欄に記入）。
- (6) 以上により、納付する税額の合計は、900,212円である（「本税」欄及び「合計額」欄に記入）。

国税徴収資金（納付書）		給与所得・退職所得等の所得税徴収高計算書		総 領 収 済 通 知 書		（記入例）													
区分	支払額	支払人員	支払額	支払人員	支払額	支払人員	支払額	支払人員	支払額	支払人員	支払額	支払人員	支払額	支払人員	支払額	支払人員	支払額	支払人員	
俸給・給料等 (0.1)	070725	38	8990000																
賞与(役員賞与を除く) (0.2)	070710	31	10755000																
日雇労働者の賃金 (0.3)																			
退職手当等 (0.7)	070725	1	8500000																
税理士等の報酬 (0.5)	070731	1	70000																
役員賞与 (0.2)	070725	3	2500000																
同上の支払確定年月日	070630																		
国庫金	住所(郵便)		電話番号		00-0000-0000		〒		00110		001123456		数字は記入欄を参照して記入してください。		納期等の区分		令和 年 月		
源泉徴収	△△市○○町1-2-3		○○産業 株式会社				単年課税による不定額 (0.4)						証券受領		納期等		令和 年 月		
							年末調整による超過税額 (0.5)						印		印		印		
							本 税				900212		印		印		印		
							延 滞 税						印		印		印		
							合計額				¥900212		印		印		印		
							○ 合計額の金額欄には必ず「¥」字を枠の中に記載してください、						印		印		印		
							あて先						印		印		印		
							○ この用紙は簡易機械で処理しますので汚したり折り曲げたりしないでください。						印		印		印		
													印		印		印		

＜納付する税額がない場合＞

納付する税額がない場合であっても、所得税徴収高計算書（納付書）は所轄の税務署にe-Taxにより送信するか又は郵便若しくは信書便により送付又は提出してください。

● 令和7年1月からの申告書等の控えへの収受日付印の押なつ

令和7年1月から、申告書等の控えに収受日付印の押なつを行わないこととしていますので、申告書等の提出年月日は、必要に応じて、ご自身で記録・

管理をお願いします。

なお、税額がない所得税徴収高計算書の写しについても同様の取扱いとなります。

詳しい情報は、国税庁ホームページ「令和7年1月からの申告書等の控えへの收受日付印の押なつについて」【<https://www.nta.go.jp/taxes/tetsuzuki/onatsu/index.htm>】をご確認ください。